

## 門恵豊教授生誕80年記念寄稿

日本東岳太極拳研究所長 鈴木康弘

尊敬する門恵豊教授80歳！ おめでとうございます。

私は29歳の時、高速道路で瀕死事故に遭遇、生死の境をさまよった。

昇天し地獄か天国か解りかねるが、お前はまだ若い、戻って人々に奉仕せよ！と娑婆に返された。

1972年9月日中国交正常化という大きな節目で、門恵豊／闕桂香教授に出会い、お二人に命の再生をゆだね、不幸な出来事が幸運な出来事に！ まさに運命の出会い。恩師と太極拳との出会いに感謝です。

2014年10月 多くの仲間達に支られ「第一回東岳太極拳国際大会」を日本横浜市で開催した。

世界初の大会となる東岳太極拳系列種目だけの国際大会開催は門闕恩師のご恩に報いる為の私の念願だった。東岳太極拳を世界にいつそう広める為にも、今後各国で開催されることを期待している。

いま世界は混沌としている。日中韓もしかりである。我々東岳太極拳を学び普及する世界の仲間達はみな素敵な友人達だ。東岳太極拳は全世界人類の求める平和、友好、健康幸福を実現できると信じている。



東岳太極拳普及の為の提案；

◎規格統一を望む；

五功八法に2路動作を入れるべきではない！

東岳太極拳を普及するためなら、1路動作に絞るべき。

香港で示された五功八法では、普及に支障を来す恐れがある。

すばらしい東岳太極拳普及に混乱が出る恐れがあると危惧する。

2路は一般人には複雑すぎる。太極拳愛好者の中高年層には理解されず、混乱を招くだけに思う。

普及套路を統一すべき！ 2路の五功八法を別建てで提供すべきと、考える。

世界的に高齢化が進み、いまや主役は中高年達だ。2路は選手対象で複雑、普及目的にかなわない。

◎ブランドの確立！

普及の対象は中高年。高齢者の健康寿命を延ばす太極拳として、新世紀2千年元旦に世界遺産泰山頂上に誕生した「ブランド太極拳」を確立しなければならない。

東岳太極拳は拳ほか剣、刀、棒、槍、推手など多岐に渡り、学習者の興味を引き、楽しく飽きさせない。

☆横浜での普及の実態報告；

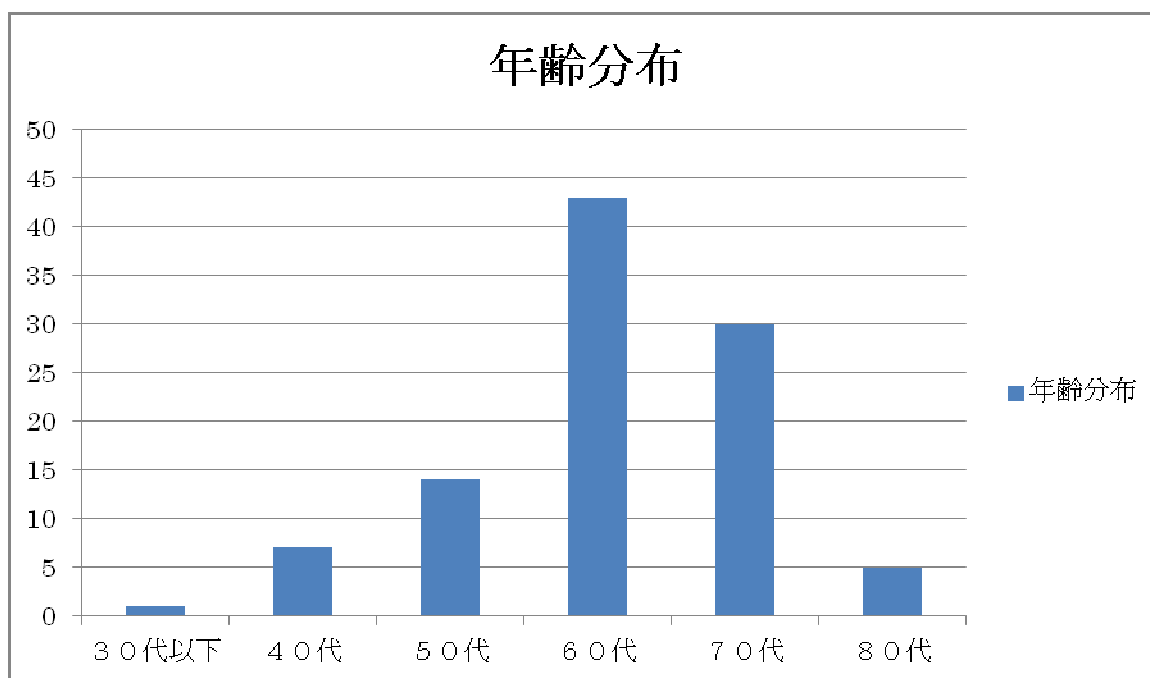
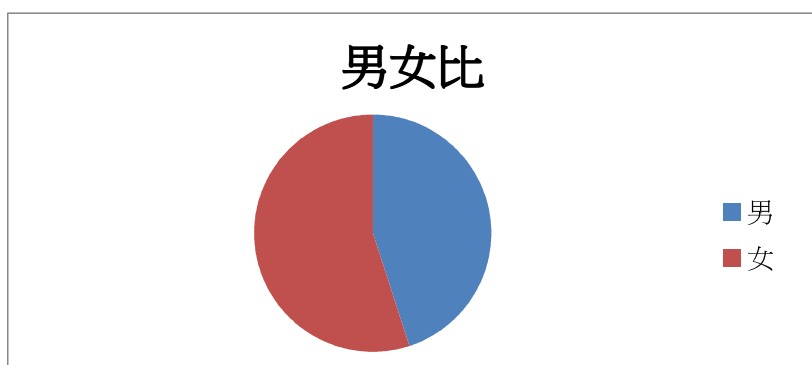
日本横浜での東岳太極拳普及の愛好者実態を年齢層、男女比のグラフ化し、参考までに提示する。

日本横浜市での東岳太極拳普及状況を男女比、年齢層実績をグラフ化

横浜市政府公官庁関係から委託されて運営される約30か所の実績

年4期運営、一期約3,000人 年間約12,000人の東岳太極拳愛好者がいる。

グラフから日本では少子高齢化が世界に先行している実態が明らか。



# ☆日本東岳太極拳研究所設立

日本横浜市で 2014・10 举行「第一回東岳太極拳国際交流大会」(東岳太極拳系列種目に限る世界初の大会)

これを機に、拝師弟子を中心に「日本東岳太極拳協会」を発足する。

従来の横浜市東岳太極拳研究会は「日本東岳太極拳研究所」として新たな東岳太極拳の研究に精進する。。

教本などの著作物など発行等をする。

日本東岳太極拳研究所 HP；dongyuetaiji-lab.jp

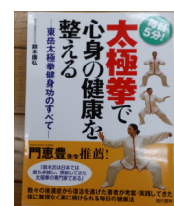


シンボルマーク：

研究成果 1；

5 年前の日本東北大震災のときのボランティア経験から、健身気功「東岳太極拳健身功」を出版した。

東岳太極拳にヒントを得て、被災地で考案したものである。



研究成果 2；

日本では、グラフで示したように学習者の年齢層が高く、高齢社会を反映している。

そんな中で、東岳太極拳の武器系列に楽しさを感じ興味を持つ高齢者が増えていることから

以前の槍棒2段仕様から、7段仕様に発展させ、健身如意棒を完成。



携帯用に優れ、持ち運びに便利。

基本は気功尺棒を構成し、丹田を鍛える練習成果を上げるように考案された。

槍先の金属は、日本の公共施設等の体育館では使用出来ないので、スポンジを利用した。

これが逆に功を奏して、多くの年配者たちの愛好者が生まれている。